

コミュニケーション活動レシピ

(2)

地図を作成しよう	
目 標	道案内に必要な表現を使えるようになる。
留意点	<ul style="list-style-type: none">・道案内の表現を学んで、すぐにペアワークをすると、発音や声調が曖昧なままになってしまいがちなので、まずは教員が道案内をして、クラス全員が聴き取る練習から始める。・“到了路口”“到了红绿灯”“过马路”“往左拐”“往右拐”“一直走”などの表現を、耳から覚えてしまうくらい何度も繰り返して聴かせる。
準備するもの	<ul style="list-style-type: none">・白地図（中央に学校名を入れたもの）
活 動（1）	<ul style="list-style-type: none">・白地図を配布する。・地図の中央に記入済みの学校を出発点とし、教員が道案内をして、どこに何があるかを地図上に記入させる。 例：便利店、医院、邮局、小王家 など・ひととおり案内を終えたら、答え合わせをする。
活 動（2）	<ul style="list-style-type: none">・作成した地図をもとに、教員が“从小王家到便利店怎么走？”などと質問し、道案内の文を簡体字で書かせる。・教員の質問を例に挙げ、任意の学生に自由に質問させ、クラス全員に案内文を書かせてもよい。
活 動（3）	<ul style="list-style-type: none">・新しい白地図を配布する。・ペアやグループで活動（1）と（2）を繰り返す。・学生同士の活動では、質問者を交代にして、交互に案内しながら地図を作成していくとよい。パートナーやグループ内で同じ地図ができれば OK。・教員は机間巡視しながら、発音チェックをする。
評 価	<ul style="list-style-type: none">・道案内を正しく聴き取れるか・正しい発音で道案内ができるか・正しい簡体字で道案内の文が書けるか

先生のひとりごと



学生同士の活動の時には、チャイニーズポップスなどの BGM を流すのも効果的。適度な音量の BGM は、ペアワークやグループワークをしている時、他のペアやグループの声に気を取られてしまうのを防ぎます。それに、楽しい曲だと気分も盛り上がりますよね。中には、何度か聴いているうちに、ワンフレーズを覚えてしまう学生もいます。タブレット端末に音楽を入れておけば、40人前後のクラスサイズなら、スピーカーがなくても十分に BGM として使えます。